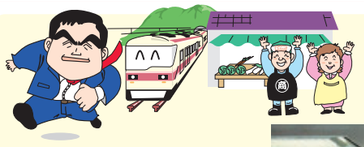


地元でも精力的に活動!!

県議会　神戸市会

党公認を決定!

神戸市会

東灘区【現】北川（きたがわ）みちお
灘区【現】うえわき義生（よしお）
中央区【新】おきひさ正留（まさる）
須磨区【現】松本（まつもと）おさむ
須磨区【新】むかい道尋（みちひろ）
垂水区【現】おおさわ和士（かずし）
垂水区【現】みぶ　潤（じゅん）
西区【現】吉田（よしだ）けんじ
西区【新】藤本（ふじもと）浩二（こうじ）

神戸市会（北区）山田（やまだ）てつお【現】

神戸市会（北区）あしだ賀津美（かつみ）【現】

兵庫県議会（北区）はたの求（もとむ）【現】

はたの県議、あしだ市議と共に、北側国土交通大臣（当時）へ、神戸電鉄への安全対策支援を要望。

兵庫県議会（須磨区）松本（まつもと）よしひろ【現】

松田県議とともに、兵庫県小売酒販組合・脇会長から、商店街再生問題等について意見聴取。

神戸市会（長田区）米田（よねだ）まさあき【現】

兵庫県議会（長田区）わたなべ登志尋（としひろ）【現】

わたなべ県議、米田市議と真野地区暴力団追放運動。

神戸市会（兵庫区）すがの吉記（よしのり）【新】

兵庫県議会（兵庫区）松田（まつだ）いっせい【現】

財務副大臣として奔走の足跡

衆議院議員13年間で、最も責任重大で、緊張の連続の日々!!

国会の各種委員会にて答弁に立つ傍ら、財政制度審議会・政府税制調査会の議論に加わり、財政再建第一歩となった予算編成・税制改正に尽力。毎月の日本銀行の政策決定会合に政府代表で出席し、昨年3月の「量的緩和政策の解除」、7月の「ゼロ金利政策の解除」という日本の金融政策の歴史的大転換に立ち会う。

米国出張では、米国政府（財務副長官、大統領経済諮問委員、国務次官）、中央銀行理事、ニューヨーク連邦準備銀行総裁、そしてアーミテージ前国務副長官と面談し、金融政策他について意見交換。

ＩＭＦ・世銀総会（シンガポール）や欧州復興開発銀行年次総会（ロンドン）での日本政府を代表してのスピーチ、世界税関機構（ブリュッセル）事務局長との模倣品・海賊版対策の議論、アラブ首長国連邦・中央銀行総裁とのイスラム金融に関する議論等々、財政金融政策に関わる重要な職務を遂行しました。

第61回IMF・世銀総会でスピーチ（於：シンガポール）

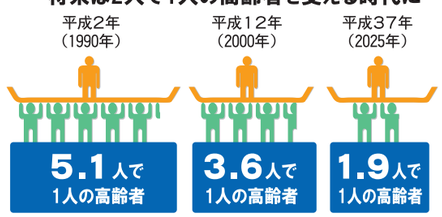
アーミテージ前国務副長官と面談（於：ワシントン）

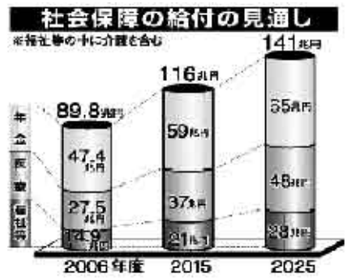
わが国の社会保障制度の維持は大丈夫？

Q 日本の社会保障制度が危機的状況にあるって本当？

A 2007～10年に団塊の世代の約1000万人が定年を迎えます。わが国の社会保障制度は、高齢者への給付の大部分を現役世代が負担する仕組みになっているため、20年後の現役世代の負担は２倍以上の過重なものになり、制度の維持そのものが困難になってしまう危機的状況にあり、改革が必要です。

将来は2人で1人の高齢者を支える時代に





Q 公明党は、年金は100年安心の改革を実現したというが本当ですか？

A 2004年の年金大改革の結果、①将来、現役世代が受給する額は平均手取り収入の50％以上が保証され、②年金保険料は2017年以降は固定とされており、年金の将来は大丈夫です。また、現在受給されている方の年金額は、物価の変動幅以上に下がることはありません。

Q 医療費の自己負担増は高齢者イジメでは？

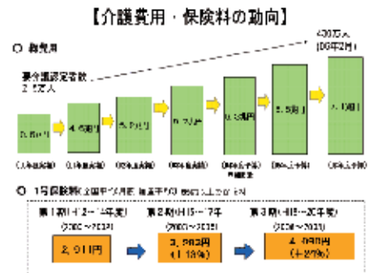
A 医療給付費の中でも急増する高齢者医療給付の多くが、現役世代の保険料と税金でまかなわれています。今後、現役世代の負担が過重になることにより、制度そのものが破綻しないようにしなければなりません。

そのために、昨年10月から現役世代並みの所得がある70才以上の方の窓口負担を2割から3割に引上げましたが、低所得者の自己負担限度額は据え置きました。また、負担増をお願いするだけでなく、昨年4月より診療報酬の改定率を改め、医療費・薬価費を引き下げました。

Q 介護保険料はどこまで高くなるの？

A 介護保険制度開始以来わずか6年間で要介護認定者が218万人→430万人になり、介護サービスの給付費も倍増となった結果、介護保険料も上昇しています。

今後は、制度維持のため予防重視の介護保険に転換するとともに、保険対象者の年齢引下げも検討課題です。但し、低所得の方が入所施設を利用できなくならないよう食費・居住費の負担上限額を設けるなどの軽減措置を講じ、年金が年80万円以下の方の負担はより軽減しました。



社会保障制度の破綻を避けるため、①現役世代が負担可能な範囲に給付を適正・効率化し、②低所得層へ最大の配慮をしつつ、負担増を検討し、世代間の公平性を保つ必要がある。「未来への責任を果たします。」

ホームページでも、衆議院議員 赤羽かずよしの活躍がご覧になれます。みなさまのあたたかいご声援お待ちしております。 http://www.akaba-now.com/